



てんかんセンター巡り 第20回

広島大学病院 てんかんセンター

施設概要

- 住所 〒734-8551 広島市南区霞一丁目2番3号
- 電話 082-257-1719 (代表受付) 広島大学病院脳神経外科医局内
- 受付 月曜日～金曜日の平日 10時～16時
- ホームページ <http://www.hiroshima-u.ac.jp/hosp/cyuoshinryo/tenkan/>

日本てんかん学会
専門医の人数 5名

施設の特徴

当センターでは、適切にてんかん診断・治療を行うために、各診療科(日本てんかん学会専門医5名含む)や検査部・診療支援部(日本臨床神経生理学学会認定技師1名含む)・看護部・薬剤部・ソーシャルワーカーなどの診療部門が協力して診療を行っています。また、全国てんかんセンター協議会(JEPICA)に属しており、広島県指定てんかん診療拠点機関(平成27年度厚生労働省てんかん地域診療連携体制整備事業)でもあります。

長く治療を受けているが発作がなかなか止まらない、てんかんかどうかよくわからないなど、診断や治療に困って

いる患者さんに対する包括的な診療に取り組んでいます。当センターでは診断・病態把握のため、ビデオ脳波モニタリング、脳磁図、その他各種画像検査(MRI、CT、SPECT、PET)





を行っています。ビデオ脳波モニタリングは、昨年127件(小児50件、成人77件)行っています。難治な患者さんでは外科的治療を行うことも可能で、昨年手術件数は52件(小児15件、成人37件)でした。

上記の診療以外にも、年2回(会場:広島市、福山市)のてんかん啓発のための市民フォーラムや、非てんかん専門医のための広島てんかん脳波セミナー(年1回)、広島県特別支援学校医療的ケア講習会(年3回)、日本プロサッカーリーグ所属のサンフレッチェ広島とのパープルデイ(てんかんの日)啓発活動(年2回)なども行っています。

患者さんへのメッセージ

① てんかんの原因と診断は?

てんかんの原因はさまざまで、先天奇形や頭部外傷、脳腫瘍など、CTやMRIなどの画像検査で異常がわかるものと、画像検査ではわからないような脳構造の異常などもあります。診断には、詳しい問診・通常の検査(外来脳波やMRI)の他に、入院して行うビデオ脳波モニタリング(薬を減らして発作を記録し、同時に発作波も確認します)などが必要となることがあります。

② てんかんの治療は?

治療は、まず薬(抗てんかん薬)の内服です。薬でも発作が止まらない場合

は、食事療法やてんかん焦点を切除する手術も検討します。当施設では、

脳磁図という便利な検査機器を使って、てんかん焦点を検索しています。焦点がわからない場合でも、迷走神経刺激術という新しい方法もできるようになっています。

③ 患者さんへ

てんかんは、しっかりとした診断・治療を行うことで、発作コントロールが可能です。発作が止まれば、自動車運転免許の取得もできるようになります。当センターでは、小児から成人までのすべてのてんかんに対応しておりますので、悩んでおられる方は、是非一度ご相談ください。

(てんかんセンター・脳神経外科 片桐 匡弥)

てんかんセンター受診の流れ

かかりつけ医がある患者さん ↓ かかりつけ医から 広島大学病院 地域連携室へ ↓ 診療科・医師の指定あり ↓ 「地域連携室」にて 予約受付 ↓ 「地域連携室」から かかりつけ医へ 受診日時をお知らせ	かかりつけ医がない患者さん ↓ てんかんセンターに電話 ↓ 診療科・医師の指定なし てんかんセンターへ連絡 ↓ 「てんかんセンター」にて診療科・担当医師を決定 ↓ 診療科・担当医師を 「地域連携室」へ連絡 ↓ 「地域連携室」から かかりつけ医へ 受診日時をお知らせ
↓ 「てんかんセンター」が 各診療科・担当医師の予約 ↓ 「てんかんセンター」から 患者さんへ受診日時をお知らせ	

- かかりつけ医がある患者さんは、かかりつけ医にご相談の上、地域連携室に受診予約をしてお知らせください。
- てんかんセンター受診の費用は初診料・再診料ともに保険診療の対象です。
- 初めての受診で、かかりつけ医からの紹介状がない場合には、「選定療養費」として診療費とは別に5,400円(税込)が必要です。

診療のご案内

代表受付 / Tel. 082-257-1719(広島大学病院 脳神経外科医局内)
 月曜日～金曜日の平日10時～16時まで受付。

- てんかんセンターで専門医(担当科)と日程を調整します。来院日については、担当者が連絡します。
- てんかんセンターは原則として電話予約制です。上記の図を参照してください。
- てんかん専門医、ないしは発作の状態や年齢に応じて担当科の外来を予約します。

右記内容には応じられません ●てんかんに関するお悩み相談(電話相談も同様)には応じられません。 ●夜間・時間外の救急患者には対応しておりません。